

令和 3 年度事業報告について

【文化財保護関係】

1 文化財一般事務

1 佐倉市文化財審議会

- ・ 令和 3 年 8 月 2 5 日 令和 3 年度第一回佐倉市文化財審議会開催（書面会議）

主な内容 令和元年度・令和 2 年度事業報告について
令和 3 年度事業計画について

- ・ 令和 4 年 3 月 3 0 日 令和 3 年度第二回佐倉市文化財審議会開催（書面会議）

主な内容 報告事項

- ・ 岩富城主北条氏勝寄進資料 宝金剛寺蔵七条袈裟・横被修復後の活用事業について

- ・ 令和 3 年度 指定文化財災害復旧工事について

- ・ 佐倉市文化財保存活用地域計画の策定について

協議事項

- ・ 臼井田宿内砦跡の指定について（諮問）

2 文化財普及啓発事業

- ・ 普及啓発のための各種事業の展開

- ①文化財施設特別公開 新型コロナウイルス感染症防止対策のため実施なし

- ②甲冑試着会 時代まつりに併せて佐倉城址公園で実施（3 月 19 日・20 日）
2 日間計 70 人参加

- ③旧堀田邸活用事業（市民等による主催、教育委員会後援・共催）

- ・ 庭と音楽と夕暮れ ヒーリング音楽の演奏（宮内優里・小島ケイタニーラブ）
（5 月 29 日）152 人参加

- ・ 旧堀田邸ガーデンヨガ（10 月 2 日）49 人参加

- ④「佐倉の文化財を VR でみる・まなぶ」

旧堀田邸、武家屋敷内部の VR 映像コンテンツの作成・公開（8 月～、地域創生課主管）

- ⑤宝金剛寺袈裟・横被活用事業

- ・ 展示：宝金剛寺（10 月 24 日～29 日）190 人来場

- ・ 講演 1：弥富公民館（10 月 23 日）35 人参加

講演 2：和田ふるさと館（10 月 30 日）48 人参加

3 文化財施設（武家屋敷・旧堀田邸・佐倉順天堂記念館）管理運営

- ・文化財施設入館状況（詳細は別紙）

施設名	令和2年度	令和3年度
武家屋敷	12,129 人	17,780 人
旧堀田邸	5,599 人	7,640 人
佐倉順天堂記念館	3,774 人	5,675 人

- ・撮影等施設使用状況

地域創生課の佐倉フィルムコミッション事業の一環として、映画・ドラマ等の撮影の受入 8 件
（ドラマ「津田梅子～おれになった留学生」、
「誰かに話したい山本周五郎」ほか）

婚礼写真前撮り（フォトウェディング） 23 件

- ・入館料・使用料収入など

項目	令和2年度	令和3年度
入館料収入	3,665,340 円	5,129,860 円
使用料収入（施設使用・撮影）	2,291,310 円	3,741,000 円
合計	5,958,389 円	8,870,860 円

＊主な修繕工事、現状変更など

①旧堀田邸

玄関棟襖修繕

②旧堀田正倫庭園

- ・斜面崩落防止のための集水桝の設置のための現状変更
- ・旧堀田正倫庭園 松枯れ病（松くい虫）による松枯れ 1 本について、文化庁にき損届を提出。

③佐倉城跡

- ・令和元年度の災害で崩壊した法面の復旧工事

4 歴史的建造物保存整備

①旧平井家住宅（国登録有形文化財）の活用

- ・時代まつりやイベント「桜に染まるまち」にあわせた公開の実施。
地域活性化に資する事業への貸し出し（着物の着付け体験、コスプレイベント等）

②旧今井家住宅（国登録有形文化財）の活用・修繕

- ・時代まつりやイベント「桜に染まるまち」にあわせた公開の実施。
- ・屋根のシート張り応急修繕の実施

③旧川崎銀行佐倉支店の修理工事

- ・令和元年台風により損傷した庇の銅板及び装飾の修繕

④塚本総業株式会社土蔵調査

5	文化財保護事業・文化財保存整備事業
---	-------------------

①経常管理・普及啓発に要する経費補助（指定文化財 10 件）

- ・県指定：佐藤家住宅、堀田正俊・正睦・正倫墓、長熊廃寺跡、武術立身流、坂戸の念仏
- ・市指定：山崎ひょうたん塚古墳、勝間田の池、佐倉囃子、青菅のどんどれえ

旧佐倉町の祭礼用具一式

②修復・保存保管に要する経費補助

- ・「密蔵院薬師堂」修復（3 年計画のうち 2 年目）
- ・「旧佐倉町の祭礼用具」上町山車修理・展示、お囃子発表会、山車人形展【文化庁補助金】

6	日本遺産活用推進事業
---	------------

- ・日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会への参加
- ・県と 4 市で連携し、県立房総のむら等で北総四都市江戸紀行の P R を展開
- ・日本遺産認定継続審査に向けて、日本遺産を通じた地域活性化計画実績報告及び新たな地域活性化計画の策定（報告：平成 28 年度～令和 3 年度、計画：令和 4 年度～6 年度）

令和3年度文化財施設入館状況

(単位 人)

		単館券による入館者			3館共通券による入館者			減免入館者			合 計		
		2年度	3年度	増減	2年度	3年度	増減	2年度	3年度	増減	2年度	3年度	増減
武家屋敷	個人	7,539	10,494	2,955	1,971	2,693	722						
	団体	716	1,692	976	169	432	263						
	計	8,255	12,186	3,931	2,140	3,125	985	1,734	2,469	735	12,129	17,780	5,651
旧堀田邸	個人	2,116	2,826	710	1,912	2,596	684						
	団体	527	683	156	168	298	130						
	計	2,643	3,509	866	2,080	2,894	814	876	1,237	361	5,599	7,640	2,041
佐倉順天堂記念館	個人	1,167	1,624	457	1,715	2,357	642						
	団体	154	302	148	150	374	224						
	計	1,321	1,926	605	1,865	2,731	866	588	1,018	430	3,774	5,675	1,901
合 計		12,219	17,621	5,402	6,085	8,750	2,665	3,198	4,724	1,526	21,502	31,095	9,593
入館料収入(3館合計)※		2,530,730	3,550,040	1,019,310	1,134,610	1,579,820	445,210				3,665,340	5,129,860	1,464,520

※(単位 円)

令和3年度 文化財関係行事実績

資料3

月 日	曜日	内 容	会 場	参加人数	備 考
5月29日	土	「庭と音楽と夕暮れ」(佐倉市後援)	旧堀田正倫庭園、旧堀田邸	152	演奏:宮内優里・小島ケイタニーラブ
7月20日～ 8月31日		文化財施設夏休み子ども無料	武家屋敷・旧堀田邸・順天堂記念館	475	武家屋敷:280人、旧堀田邸:92人、順天堂記念館:103人
10月2日	土	旧堀田邸ガーデンヨガ(佐倉市共催)	旧堀田正倫庭園、旧堀田邸	49	ヨガインストラクター:北原由理
10月24日～ 29日		宝金剛寺袈裟・横被活用事業 展示	宝金剛寺	190	
10月23日	土	宝金剛寺袈裟・横被活用事業 講演① 近世の玉縄北条氏-北条氏勝・氏重について-	弥富公民館	35	講師:外山信司氏
10月30日	土	宝金剛寺袈裟・横被活用事業 講演② 北条氏勝と宝金剛寺-氏勝の生涯と二つの七条袈裟・横被をめぐって-	和田ふるさと館	48	講師:外山信司氏
12月16日	木	弥富文化財収蔵庫見学会	弥富文化財収蔵庫	13	
2月1日～3 月25日		巨大生物の〇〇の化石だけ展	弥富公民館	450	
3月12日～ 25日		本佐倉城跡講演会(オンライン配信)	史跡本佐倉城跡	550	新型コロナウイルス感染症拡大のため、講演会はオンライン配信のみ。見学会は中止。
3月19日・20 日	土・日	甲冑試着会(時代まつり)	佐倉城址公園	70	19日:33人、20日:37人
3月19日～4 月10日		桜に染まるまち	旧今井家住宅・旧平井家住宅	-	パネル展示、カフェ、着物着付け場所等
通年		市内幼稚園・小学校、市外小学校等の文化財施設見学	武家屋敷、旧堀田邸、佐倉順天堂記念館、弥富文化財収蔵庫		
通年		公民館事業・学校・市民団体等への講師派遣及び協力	中央公民館、志津公民館、井野小学校、白銀小学校、弥富小学校、寺崎小学校、佐倉中学校等		

令和 3 年度事業報告について

【埋蔵文化財関係】

(1) 埋蔵文化財事務関係

- ①埋蔵文化財取扱い確認・協議件数 25 件（昨年 38 件）
 ・文化財保護法届出通知必要 5 件
 ・文化財保護法届出通知不要 20 件
- ②文化財保護法 9 2 条の届出（発掘調査） 2 件（昨年 6 件）
 ※印旛郡市文化財センター
- ③文化財保護法 9 3 条の届出（民間） 115 件（昨年 145 件）
 【取扱い：・慎重工事 13・工事立会 83・発掘調査 19】
- ④文化財保護法 9 4 条の通知（公共） 10 件（昨年 22 件）
 ※国 1 件、県 0 件、市 9 件
 【取扱い：慎重工事 2・工事立会 8・発掘調査 1】
- ⑤文化財保護法 9 9 条の報告（直営調査） 22 件（昨年 32 件）
 【国庫補助 21 件、市単費 1 件】
- ⑥発掘調査
 ・発掘委託（法 9 2 条） 2 件〔佐倉城跡（歴博第 13 次）、
 六崎貴舟台遺跡（第 21 次）〕
 ※印旛郡市文化財センター委託
- ・整理委託 1 件
 29 遺跡
 間野台・古屋敷遺跡 C 地区（第 10 次）、曲輪ノ内遺跡（第 14 次）、新町遺跡（第 15 地点）、臼井台長谷津遺跡（第 10 次）、江原埜谷遺跡（第 12 次）、
 臼井宿内遺跡（第 5 次）、海隣寺並木遺跡（第 10 次）、鎗木小路遺跡（第 12 地点）、臼井台長谷津遺跡（第 11 次）、太田用替遺跡（第 7 次）、鎗木小路遺跡（第 13 地点）・鎗木小路遺跡（第 14 地点）、東慶院前遺跡（第 3 次）、太田用替遺跡（第 8 次）、曲輪ノ内遺跡（第 15 次）、上志津干場遺跡（第 5 次）、上志津干場遺跡（第 6 次）、大蛇千日前遺跡（第 5 次）、大蛇千日前遺跡（第 6 次）、新町遺跡（第 16 地点）、臼井台大名宿遺跡（第 7 次）、佐倉城跡（根曲輪第 11 地点）、六崎外出遺跡（第 28 次）、上座貝塚 B 地区（第 4 次）、坂戸桧下遺跡（第 2 次）、佐倉城跡（根曲輪第 12 地点）、神楽場遺跡（第 12 次）、内田宮腰遺跡（第 3 次）、弥勒東台遺跡（第 12 次）
- ⑦測量調査
 地形測量：佐倉城跡、小竹城跡

(2)	報告書刊行
-----	-------

- ・ 令和2年度佐倉市埋蔵文化財発掘調査報告書（令和3年度発行）
…間野台・古屋敷遺跡C地区（第10次）他
- ・ 上志津干場遺跡（第7次）発掘調査報告書

(3)	本佐倉城跡保存整備事業
-----	-------------

- ・ 草刈5回（指定範囲の必要箇所：委託2回）
- ・ 樹木伐採3回（指定範囲の必要箇所：委託3回）
- ・ 講演会・現地見学会（令和4年2月19日）（酒々井町と共催）
※新型コロナウイルス感染症の影響で中止。後日、録画しオンライン配信
（3月12日～25日）を行った。

(4)	井野長割遺跡保存整備事業
-----	--------------

- ・ 草刈5回（指定範囲の必要箇所：委託1回）
- ・ 樹木伐採1回（指定範囲の必要箇所：委託1回）
- ・ 高木剪定1回（指定範囲の必要箇所：委託1回）
- ・

令和 4 年度事業計画について

1 文化財一般事務

1 佐倉市文化財審議会

- ・令和 4 年度第 1 回佐倉市文化財審議会開催 令和 4 年 7 月 3 日

主な内容 令和 3 年度事業報告、令和 4 年度事業計画

密蔵院薬師堂修復工事の見学

臼井田宿内砦跡の指定について（審議）

- ・令和 4 年度第 2 回佐倉市文化財審議会開催（年度後半を予定）

2 文化財普及啓発事業

- ・旧堀田正倫庭園「庭と音楽と夕暮れ」（民間の実行委員会主催、市教委後援。5/22（土）実施、164人）
- ・旧堀田邸・武家屋敷・順天堂記念館特別公開（未定）
- ・甲冑試着会（未定、2回程度）
- ・夏休み文化財施設子ども無料公開（夏休み、対象：市内外の小・中学生）
- ・おはやし演奏会（未定、出演：佐倉囃子保存会）
- ・宝金剛寺「北条氏勝寄進資料」の展示会・講演会（展示会 5/28～7/18 連続講座 6/11、7/2、7/16）
- ・歴史学習会「日本遺産港町銚子の文化に触れる」（バスツアー）（2 月頃予定）
- ・文化財説明板設置
- ・ミレニアムセンター佐倉内に展示コーナーを開設（暫定利用）
- ・夢咲くら館（新佐倉図書館）内、「佐倉を学ぶフロア」の展示協力

3 文化財施設（武家屋敷・旧堀田邸・佐倉順天堂記念館）管理運営事業

- ・文化財施設 3 館（佐倉順天堂記念館・武家屋敷・旧堀田邸）の管理運営。
- ・佐倉の魅力推進課の佐倉フィルムコミッション事業の一環として映画・ドラマ等の撮影の受入。
- ・文化財施設 VR 映像公開（佐倉の魅力推進課と連携）
- ・旧堀田邸玄関棟の襖修繕

4 歴史的建造物（旧平井家住宅・旧今井家住宅）保存整備

①活用計画の検討

- ・活用について佐倉の魅力推進課、各部署と連携して方針を具体的に検討。

②経常的な保存・活用

- ・軽微な損傷個所の修繕
- ・時代まつり等にあわせた臨時公開の実施。
- ・地域活性化に資する事業への貸し出し。

5 文化財保護事業

- ①経常管理・普及啓発に要する経費補助（県・市指定文化財 10 件予定）

②修復・保存保管に要する経費補助

- ・「密蔵院薬師堂」修復工事（3年計画のうちの3年目）
- ・「旧佐倉町の祭礼用具」肴町山車構造材復元整備【文化庁補助金】
- ・「麻賀多神社神輿渡御」用具整備

③文化財保存活用地域計画の策定開始

- ・市域における文化財の保存及び活用に関する総合的な計画。R5年度策定を想定。

6	市民文化資産保全活用事業
---	--------------

- ・佐倉市市民文化資産運用委員会の開催

7	日本遺産活用推進事業
---	------------

- ・文化庁による日本遺産認定継続審査（現在審議中。夏以降に審査結果公表）
- ・日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会への参加
- ・各種PRイベント協力（北総四都市内イベントなど）
- ・佐倉城、城下町絵図等調査
- ・佐倉城城門写真原板のデジタル化（デジタルアーカイブに活用予定）

令和 4 年度事業計画について

【埋蔵文化財関係】

(1) 埋蔵文化財事務関係	
① 埋蔵文化財取扱い確認・協議件数	7 件
・文化財保護法届出通知必要	4 件
・文化財保護法届出通知不要	3 件
②文化財保護法 9 2 条の届出（発掘調査）	0 件
	※印旛郡市文化財センター
③文化財保護法 9 3 条の届出（民間）	3 9 件
④文化財保護法 9 4 条の通知（公共）	1 件
	※国 1 件、県 0 件、市 0 件
⑤文化財保護法 9 9 条の報告（直営調査）	7 件
⑥発掘調査	
・整理委託	2 件
・令和 3 年度市内遺跡整理業務委託（2 9 遺跡）	
・（仮称）佐倉図書館等新町活性化複合施設整備に伴う整理業務委託	
(2) 報告書刊行	
・令和 3 年度佐倉市埋蔵文化財発掘調査報告書（令和 4 年度発行）	
…間野台・古屋敷遺跡 C 地区（第 10 次）他	
・六崎外出遺跡（第 23 次・第 26 次）発掘調査報告書	
(3) 本佐倉城跡保存整備事業	
・経常管理（草刈、伐採等）	
・史跡見学会（酒々井町と共催、例年 2 月半ば）	
(4) 井野長割遺跡保存整備事業	
・検討委員会 1 回開催予定	
・経常管理（草刈、伐採等）	
・史跡見学会、体験会、火起こし体験	
(5) 重要遺跡調査	
・佐倉城跡（地形測量・確認調査）	
※三ノ丸付近の埋められた空堀の規模を明らかにする。（2 カ年の予定）	
・小竹城跡（地形測量・確認調査）	
(6) 資料修復等	
・高岡大山遺跡等出土鉄製品等の保存処理	

密蔵院薬師堂修理状況報告

作成：佐倉市教育委員会文化課

1、文化財の概要と修理の経緯

(1) 文化財の概要

- ・密蔵院は真言宗豊山派の寺院。薬師堂は、境内の高台に建てられている。
- ・昭和 60 年（1985）に調査を経て、佐倉市指定文化財に。
- ・構造形式 桁行 3 間、梁間 3 間、1 重、入母屋造、向拝 1 間（軒唐破風付き）、鉄板葺
- ・下総地方における、江戸時代中期の特色をよく示す三間仏堂の遺例の一つ。
- ・指定時は、棟札の存在が知られておらず、各部に付けられた龍・唐獅子などの彫刻や若葉や波の装飾彫刻などの技法的な特徴から 18 世紀中頃の建築と推定。
- ・平成 25 年（2013）に棟札が発見され延享 4 年（1747）に建立されたことが明らかに。

(2) 修理の経緯

- ・平成 27 年に教育委員会文化課に修理についての相談が密蔵院・地元からあり、濱島委員による現地調査が数度行われる。
- ・その結果、屋根や小屋組み、柱のずれ、基礎の沈下が指摘され本格的な修理が必要に
- ・平成 29 年に修復委員会が設立。翌年から寄付の募集が開始され令和 2 年度から 3 年間にわたる修復事業が開始

2、内容

(1) 準備工事（令和 2～3 年度）

- ①薬師堂周辺の環境整備（支障木の剪定・伐採・搬出など）
- ②修理部材の確保

(2) 本体修理工事（令和 3～4 年度）

- ①屋根・小屋組み修理
- ②柱の傾斜、基礎沈下の修正

(3) 付帯工事（令和 4 年度）

- ①防災設備設置工事 火災報知設備再設置、避雷針設置
- ②外構工事



3、これまでの状況

- ・柱の傾斜修正はほぼ完了。屋根・小屋組みの解体が進み修理作業へ
- ・濱島委員による現地指導：令和 3 年 12 月、令和 4 年 1 月、3 月、4 月、7 月（予定）
- ・修復現地説明会：5 月 15 日、講師：濱島委員、21 名参加

志津城跡出土の古瀬戸灰釉瓶子について

出土遺跡：志津城跡（千葉県佐倉市上志津字御屋敷 9 6 2（天御中主神社内））

手繰川と勝田川に挟まれた標高約 16m の台地上にある天御中主神社周辺が、城域と考えられています。周囲に腰曲輪があるのみで、明確な遺構は確認できません。戦国期以前の古いタイプの館跡と想定されます。近くの西志津調整池からは、永仁六年（1298）銘の武蔵型板碑が出土しており、鎌倉時代からこの周辺には有力豪族がいたことが判明しています。

この志津城周辺には、中世から続く「志津氏」が現在も居住しています。志津氏は、千葉氏一族であり、南北朝期の臼井氏の一族で、士族間では抗争もあったようです。なお、臼井城に関わる伝承がある「志津胤氏」との関連は不明です。

志津城跡の城郭に関わる発掘事例はありませんが、市民の偶発的な発見により、平成 11 年に神社境内から出土した常滑焼の大甕（口径 56.4 cm、器高 83 cm）を調査しています。内部からは、人骨やかかわらが出土しており、この常滑焼甕の年代は、14 世紀後半と考えられます。

【発見の経緯】

昭和 63 年に地元の方が、瓶子が境内地にある雑木林に正位の状態で埋納されているのを偶然発見し、このまま置いておくと盗難の恐れがあるため、国立歴史民俗博物館に預けて調査を依頼したそうです。その後、瓶子は博物館で保管していました。令和 3 年になり、当時の発見者の所蔵資料を整理していた方から情報提供があり、佐倉市教育委員会から国立歴史民俗博物館に照会したものです。

【古瀬戸灰釉瓶子について】

口縁部からの観察では、内部に火葬骨が充填されている状態でした。口縁部の口径が小さいため、骨の状態は細片化しています。また、上部に空洞があり、流入土砂も少ないため、蓋があった可能性が高いです。瓶子の時期は、形態から 14 世紀前半と考えられます。この時期の蔵骨器は、市内では他に類例がなく、地域の歴史を知る上で重要な資料です。

【出土遺物の保管】

瓶子については佐倉市で管理・研究することで神社総代さんの了承を得ました。また、資料の重要性を鑑み、埋蔵物発見届および埋蔵文化財保管証を提出して文化財として認定しました。（令和 3 年 1 2 月 7 日付け）

【現在までの調査内容】

- ・ 国立歴史民俗博物館 小野正敏名誉教授による出土状況の情報提供や土器型式の比定
- ・ 国立歴史民俗博物館 村木二郎准教授による実測図作成等
- ・ 国立歴史民俗博物館 坂本稔教授による瓶子内土砂に含まれた炭化物の C14 年代測定
- ・ 東京文化財研究所 犬塚将英 保存科学研究センター分析科学研究室長によるエックス線透過
- ・ 国立歴史民俗博物館 島津美子准教授によるエックス線透過とデジタルデータ作成
- ・ 明治大学 谷畑美帆講師による火葬骨の形質学的調査分析



古瀬戸灰釉瓶子 高さ 26.4 cm、胴部径 16.8 cm、底部径 8.5 cm

臼井田宿内砦跡 指定理由書（案）

1. 種 別 史跡
2. 名 称 臼井田宿内砦跡
3. 員 数 1 ヲ所 (2.56ha)
4. 所 有 者 (管理責任者) 佐倉市都市部公園緑地課
5. 所 在 地 佐倉市臼井田字宿内地先 (宿内公園)

7. 指定理由

臼井田宿内砦跡は、戦国時代末期に臼井原氏の本城となった臼井城の支城として築かれたものである。かつては他に洲崎砦・仲台砦・田久里砦・稲荷台砦が本城である臼井城をとり巻く支城群を形成していたが、宅地化が進んだ現在では、臼井田宿内砦跡が遺存するのみとなった。また、土塁と空堀の一部が良好に残る台地は緑に包まれ、宿内公園として市民に親しまれている。

元龜元年（1570）に、原胤栄が生実城（千葉市中央区）より移り臼井城主となると、原胤栄は大巖寺開山の道誉上人を招き、この地に長源寺を造立した。

平成 29 年（2017）～令和 2 年（2020）の 4 ヲ年をかけて実施した発掘調査や地形測量では、寺院の基壇と想定される方形区画が確認されたほか、近世陶磁器や銭貨などが出土している。このことにより 16 世紀末に本砦跡に寺院が建立され、18 世紀の火災で焼失後、麓にある現在地に再建されたという伝承が発掘調査で裏付けられた。

また、中世においては 15 世紀後半代の陶器や銭貨など臼井田宿内砦跡に関わる遺物が見つかっているが、主郭部の発掘調査では建物跡は検出されず、陶磁器類の生活用品も微小であることから、非常時にこもる軍事的性格の強い砦であったことがうかがわれた。

以上のように、臼井田宿内砦跡は戦国期に千葉氏とならぶ勢力を誇った原氏の本拠の一つである臼井城の支城群のうち、唯一遺存する支城として貴重な遺跡であり、臼井城跡とともに指定文化財にふさわしい価値をもつ。